

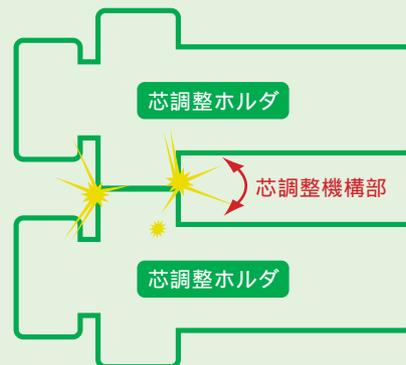
「お客様方の日頃の疑問・困難を少しでも解決して差し上げたい」
 そんな気持ちから、工作機械に関するさまざまな知識、TAKAMAZ製品に関する
 さまざまな知識をご紹介します。

第1回 コンパクト芯調整型ホルダ

ドリル及びリーマ加工において、 μm レベルでの芯高調整が必要になります。

その際、調整機構部の大きなホルダを使用して芯を出します。

しかしこの場合、二穴ホルダや当社の小型旋盤に取り付ける時などは、干渉の問題が発生して取り付けが困難になるところがあります。右図のように出っ張っている芯調整機構部がぶつかる為です。



それを回避することが出来るホルダが「コンパクト芯調整型ホルダ」(左画像)です。

このホルダは、ドリル取り付け部とシャンク部が偏芯構造になっております。二穴ホルダにも取り付け可能なコンパクト性を維持しつつ、芯高調整が行えるドリルホルダです。

長所

1. 小型コンパクト性
2. 一体構造高剛性
3. シンプル構造低価格
4. オプションにてオイルホール対応

留意点

1. 搭載機種限定
2. 高重負荷加工未対応
3. ホルダ突き出し位置調整不可能
4. ボルト締付け固定部丸当たりの為、確実な締付け必要（平取無し）

当社製品の様なコンパクトマシンにとって、搭載し易い芯調整式ホルダであり、小径穴加工において安定した加工を実現出来ると思われれます。

【当社製品対応機種】



X-10i



XD-5



XD-8



XD-10i



J-WAVE